

令和5年度徳島県立徳島中央高等学校およびしらさぎ中学校
第1回学校運営協議会

1 日時 令和5年6月5日（月）午後2時から午後4時30分まで

2 場所 徳島県立徳島中央高等学校 1階大会議室

3 会議

(1) 開会

(2) 任命及び自己紹介

(3) 学校長あいさつ

(4) 会長副会長の選出

徳島中央高等学校運営協議会要項について説明し、会長として鳴門教育大学大学院小坂教授、副会長として都築校長が選任された。

(5) 協議

①学校経営方針について

都築校長が、令和5年度の学校経営方針について説明し、承認された。

②教育課程編成について

定時制課程夜間部安原教頭、昼間部安藝副校長、通信制課程森岡教頭、しらさぎ中学校山田教頭より各教育課程の編成について説明し、承認された。

③学校評価計画について

定時制課程夜間部安原教頭、昼間部安藝副校長、通信制課程森岡教頭、しらさぎ中学校山田教頭より各学校評価計画について説明し、承認された。

④各委員からの提言等について

- ・ 昼間部の緊急連絡システムの登録者数は、緊急時全員に安全な対応ができるよう100%をめざしてほしい。
- ・ 昼間部生徒指導課の連携機関として、法務少年支援センターも加えてはどうか。心理士が介入するなど細やかなケアなどがある。
- ・ 通信課程の人権教育における活動として、生徒が今後生活上で困ったときどのような相談機関があるのかを在学中に知らせておいてほしい。
- ・ しらさぎ中学校の入学を目指す生徒に対して、どのような生徒が入学の対象となるのかターゲットを明確にしてほしい。
- ・ しらさぎ中学校での日本語教育の成果を発表する機会を設けてはどうか。定時制通信制課程の高校生には生活体験発表がある。そのような発表会があってもいいのではないか。
- ・ 中学生や高校生には無限の可能性がある。この時期のさまざまな経験をさせてあげてほしい。

⑤会長より

学校評価とは、評価するためにあるのではなく、到達するための目標である。できていて普通ということ。1年間の実施を通じて、課題が明確になればよい。

本校にはさまざまな背景の生徒がいる。目の前の生徒の声に耳を傾けてほしい。これが一番大切である。今後ともご協力をお願いします。

(6) 閉会